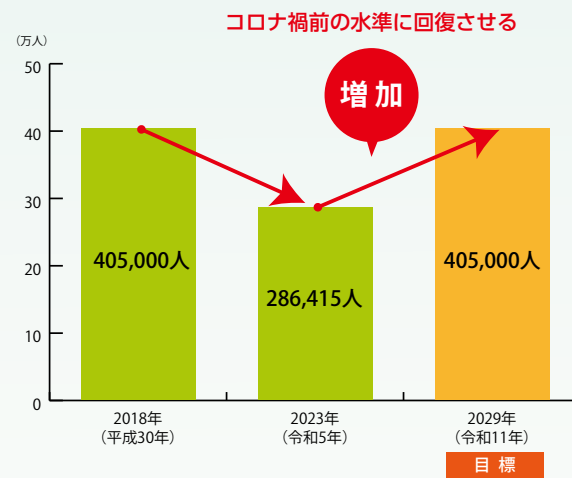
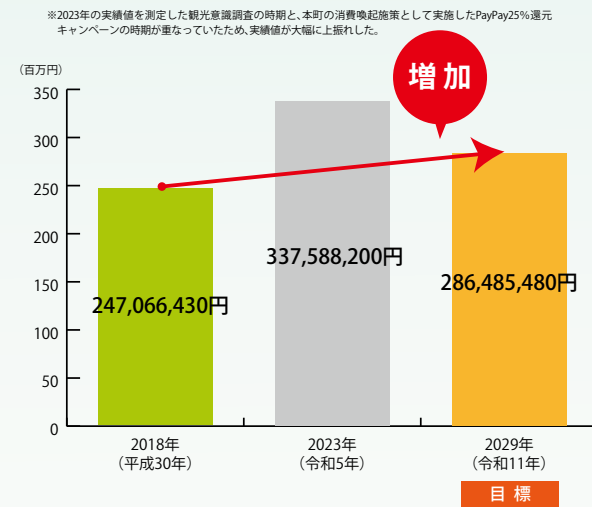


観光振興における数値目標(KPI)

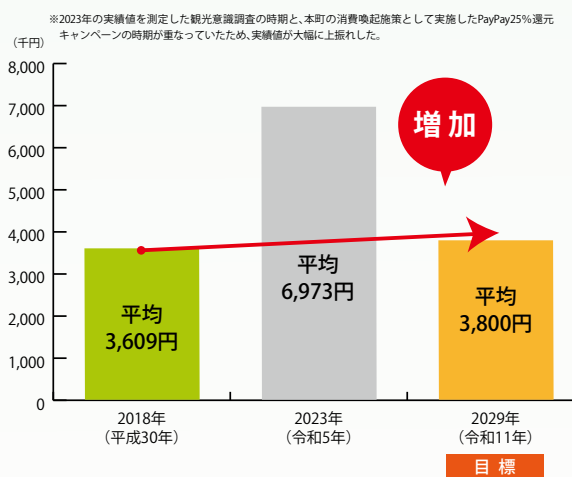
■ 観光入込客数(延べ)



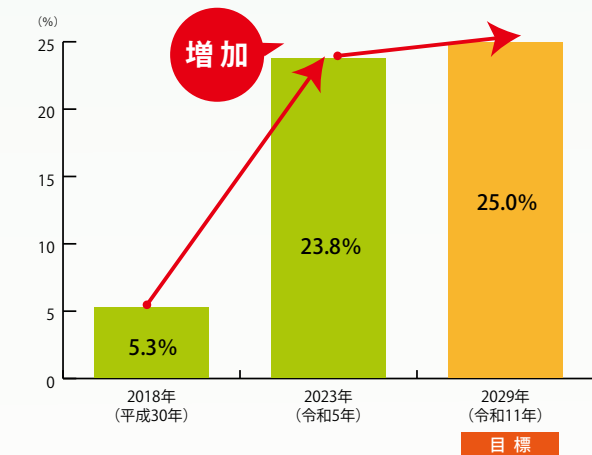
■ 観光消費額



■ 愛荘町観光客1人あたりの町内消費額



■ 住民が「観光地として愛荘町に魅力を感じる」割合



計画推進体制

本計画で掲げた数値目標(KPI)等の進捗状況について、観光に携わる各種団体や庁内関係各課が連携を密にしたネットワーク(愛荘町観光物産振興推進会議)により、ロードマップ等を用いて、毎年度、確認・検証を図ります。

その際、計画の進捗状況を分かりやすく示すため、必要に応じて意識調査の実施や評価体制の見直しを行います。

愛荘町観光物産振興推進会議

有識者

観光協会

観光事業者

観光ボランティア団体

商工会

自然景観・農業関係者

企業事務所

町民

第2次愛荘町観光物産振興計画

発行: 令和7年(2025年)3月

編集・発行: 愛荘町商工観光課

〒529-1380 滋賀県愛知郡愛荘町愛知川72番地

TEL.0749-42-8017 FAX.0749-42-6090

第2次愛荘町観光物産振興計画

[概要版]



基本方針

まちの魅力を知って、見て、味わう
～愛荘町一丸となった観光まちづくり～

メインターゲット

個人旅行者(町民の町内観光を含める)

計画期間

2025年度(令和7年度)～
2029年度(令和11年度)までの5年間



基本方針の柱
1

愛荘を“知る”

主要施策

町民がまちの魅力を知る

施策の方向性

- ・町民への町内観光資源の認知度向上
- ・町民が楽しむ観光・物産イベントの企画

町民に本町の魅力を認知・再発見してもらうことで、町民の本町に対する愛着や誇りの醸成へとつなげます。また、町民が町内で休日を楽しむための観光・物産イベントを企画するなど、「町民が観光地として愛荘町に魅力を感じられる」施策を推進します。

主要施策

観光客が愛荘町を知る

施策の方向性

- ・まちを光らせる観光・物産施策の展開
- ・効果的な広報PR活動の実施

町外の観光客が本町を認知できるよう、本町を光らせるオリジナルの観光・物産施策を展開します。また、町全体で協力した情報発信やメディアとの積極的な連携などを行い、効果的な広報PR活動を実施します。



基本方針の柱
2

愛荘を“見る”

主要施策

東部エリアを見る

施策の方向性

- ・自然や歴史の魅力を最大限に活かせる環境整備
- ・湖東三山館あいしょうを軸としたまちの魅力発信

東部エリアの魅力である自然や歴史を最大限に活かせる環境整備を目指します。また、「湖東三山館あいしょう」を東部エリアの観光の拠点と捉えたうえで、本施設を起点とした町内周遊ができる仕組みを構築します。

主要施策

中山道エリアを見る

施策の方向性

- ・愛知川駅を軸とした観光・物産施策の展開
- ・中山道愛知川宿街道交流館(愛知川ふれあい本陣)を中心とした「未来の中山道」づくりの推進

中山道エリアでは、鉄道利用者の玄関口である「近江鉄道・愛知川駅」を軸とした観光・物産施策を展開します。また、「中山道愛知川宿街道交流館(愛知川ふれあい本陣)」を中山道エリアの観光の拠点と捉え、本施設を中心として「未来の中山道」づくりを推進します。



基本方針の柱
3

愛荘を“味わう”

主要施策

景色・四季を味わう

施策の方向性

- ・まちの風物詩の検討
- ・自然を味わえるスポットの創出・発信

本町の景色・四季を感じることができ、町内全体で一丸となる町の新たな風物詩を検討します。また、自然を味わえる観光スポットの創出・発信を支援することで、本町が持つ風景の魅力の新発見・再発見につなげます。

主要施策

名物・物産を味わう

施策の方向性

- ・まちの農作物等を活かした新たな特産品の開発
- ・かまどを軸とした観光戦略の実施

まちの農作物等を活かした新たな特産品の開発を支援することで、名物・物産の充実に努めます。また、かまどを軸とした観光戦略を実施することで、本町の持つ歴史や文化を観光客誘致につなげます。

主要施策

体験型コンテンツを味わう

施策の方向性

- ・農業や自然を活かした体験型コンテンツの実施
- ・伝統的な文化・工芸・産業体験のさらなる推進

本町の自然や伝統的な文化・工芸・産業を活かした体験型コンテンツを充実させることで、本町のファンを増やし、観光客のリピートにつなげます。また、町内外の「愛荘町のファン」を増やすことにより、これまで本町内で培われてきた歴史や文化の継承にもつなげます。

愛荘町における観光の強み

01

宇曽川溪谷に代表される
東部エリアの
自然景観



02

国宝や
伝統的工芸品などの
歴史・伝統工芸・
伝統産業



03

利便性の高い
湖東三山スマート
インターチェンジ



04

やまいもや
お米に代表される
農産物・食文化



05

住民・企業・関係団体・行政が
一丸となった
町内の一体感



愛荘町における観光の課題

- ①団体旅行者などを受け入れするためのハード整備ができていない
- ②町民が町の観光資源を知らない
- ③町外の観光客からの認知度が低い
- ④東部エリアの観光資源の活用が不十分
- ⑤中山道に観光コンテンツが少ない
- ⑥愛荘町をイメージできる物産やイベントが少ない